

2022年5月期 第2四半期決算説明

1. 2022年第2四半期 決算のポイント

自動車分野は車載機器関連の半導体・電子部品の受注増加により増収

産業機器分野は工作機械関連のEMSの受注増加により増収

民生分野は新型コロナ影響からの回復による受注増加により増収

2022年5月期の間配当は、一株当たり15円の配当を決定

2. 2022年5月期 上期決算概要

売上高

21,453 百万円

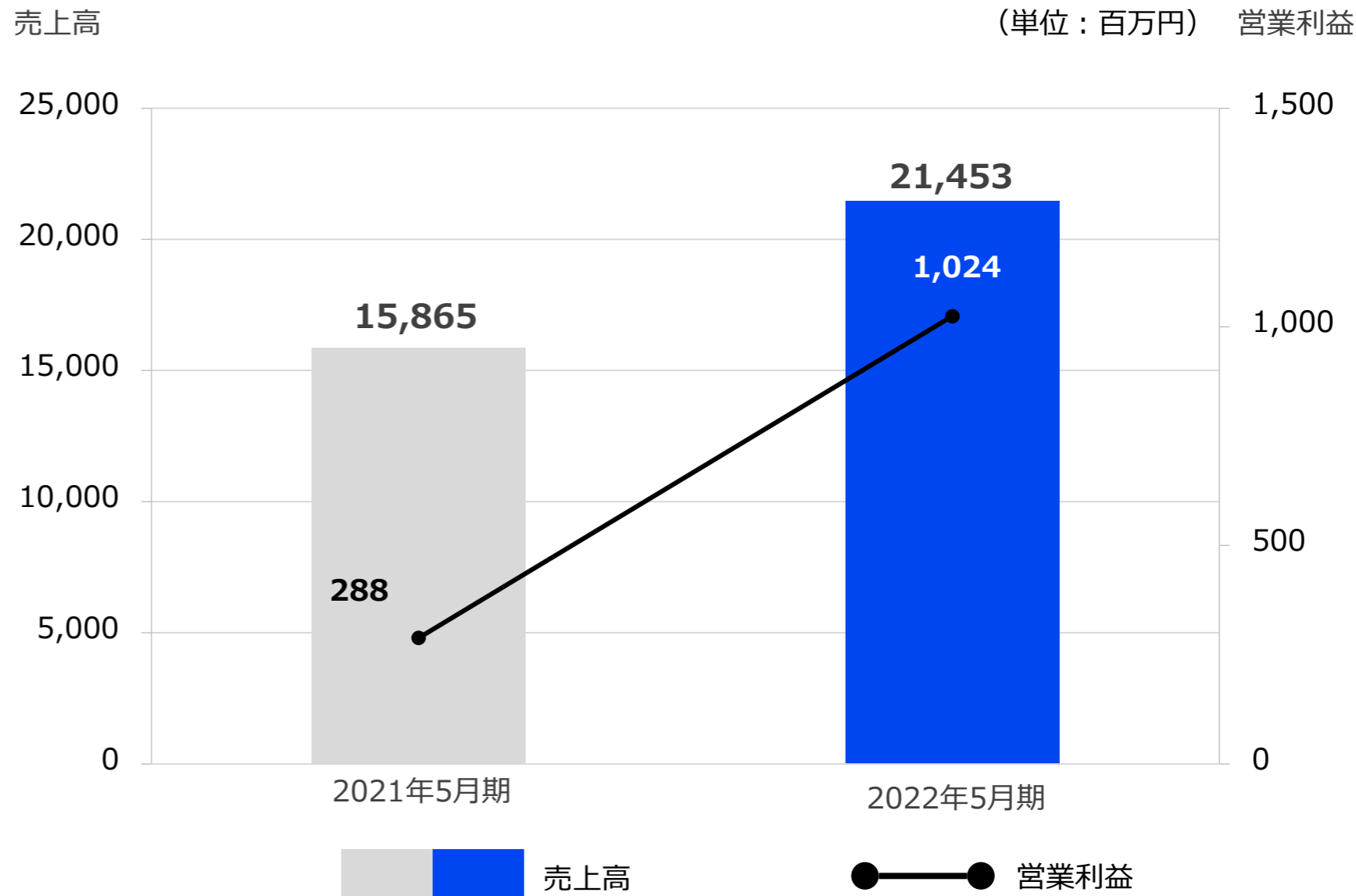
前期比 35.2%増



営業利益

1,024 百万円

前期比 254.5%増



3. 2022年5月期 上期決算概要

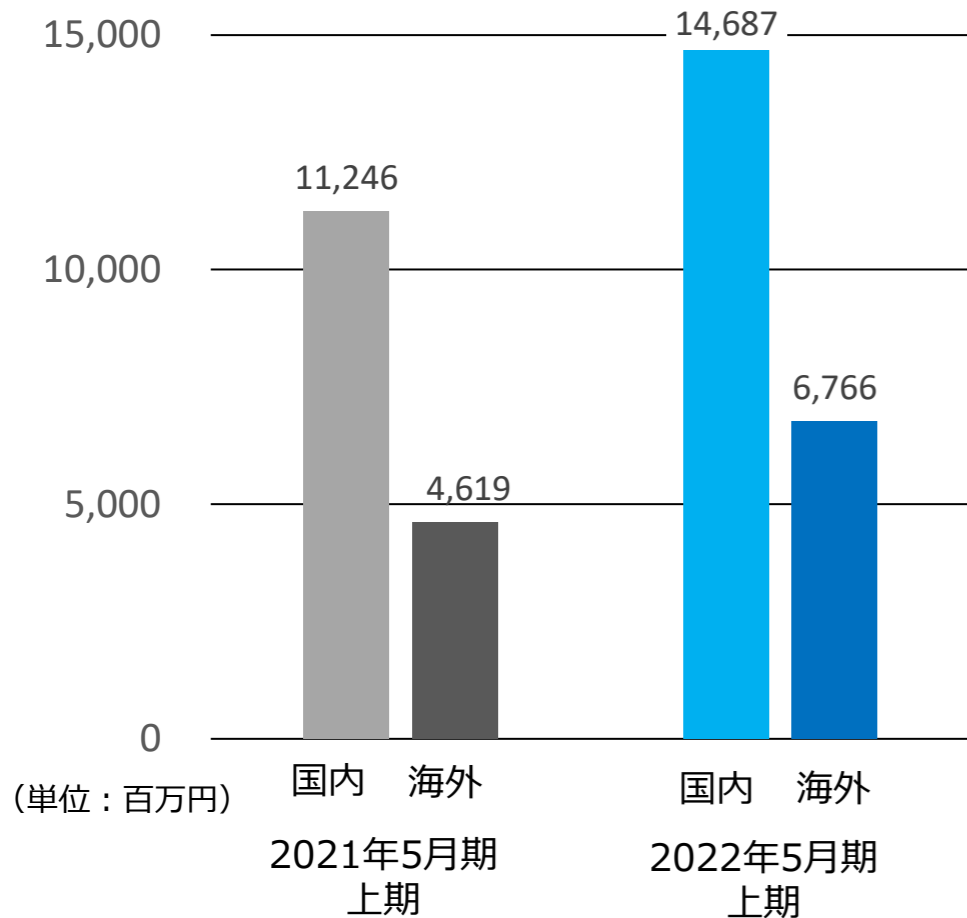
(単位：百万円)	2021年5月期 上期決算実績 (‘20/6-20/11)	2022年5月期 上期決算実績 (‘21/6-‘21/11)	前年同期比 増減		2021年5月期 上期決算実績 (‘20/6-‘20/11)	2022年5月期 上期決算実績 (‘21/6-‘21/11)	前年同期比 増減
売上高	15,865	21,453	+35.2%	1株当たり四半期純利益	21.33円	96.54円	+75.21円
売上総利益	1,387	2,237	+61.3%	自己資本当期純利益率	1.8%	7.4%	+5.6%
販売費及び 一般管理費	1,098	1,213	+10.5%	総資産経常利益率	2.1%	5.9%	+3.8%
営業利益	288	1,024	+254.5%	売上高営業利益率	1.8%	4.8%	+3.0%
経常利益	305	1,055	+245.3%	総資産	15,477百万円	19,102百万円	+3,625百万円
当期純利益 ※	168	763	+352.8%	純資産	9,366百万円	10,705百万円	+1,339百万円
				自己資本比率	60.4%	56.0%	△4.4%
				1株当たり純資産	1,182.82円	1,347.43円	+164.61円

※親会社株主に帰属する
第2四半期純利益

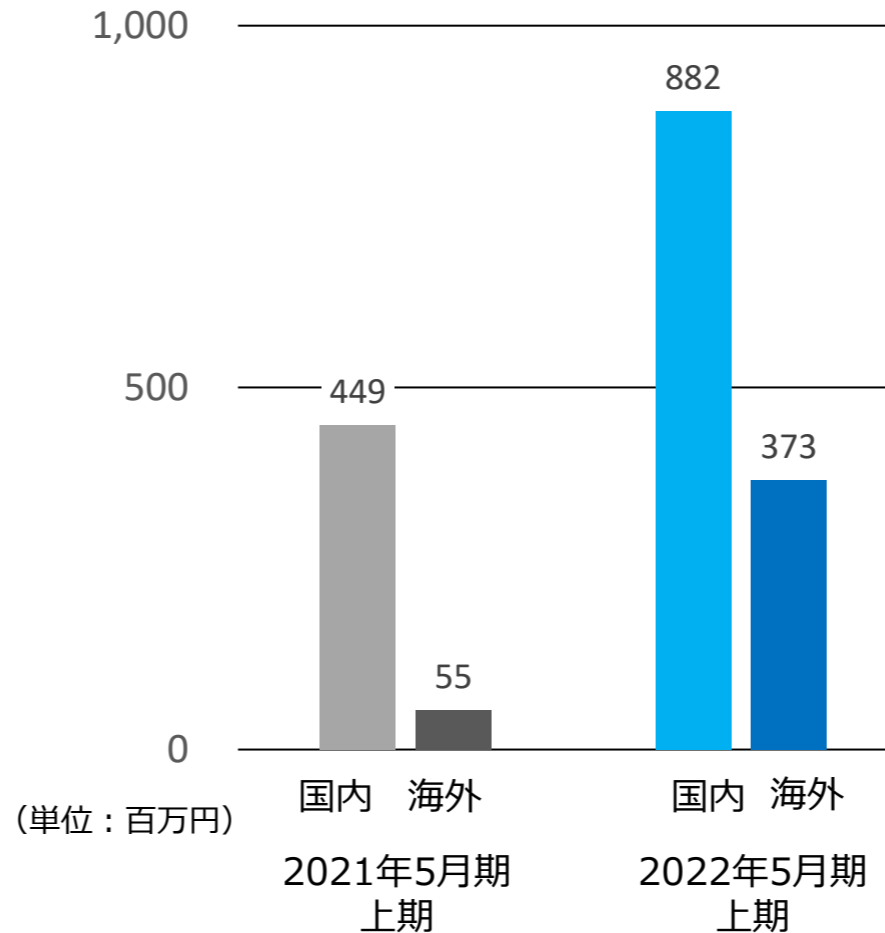
4. セグメント売上高・セグメント利益

2022年5月期 上期実績

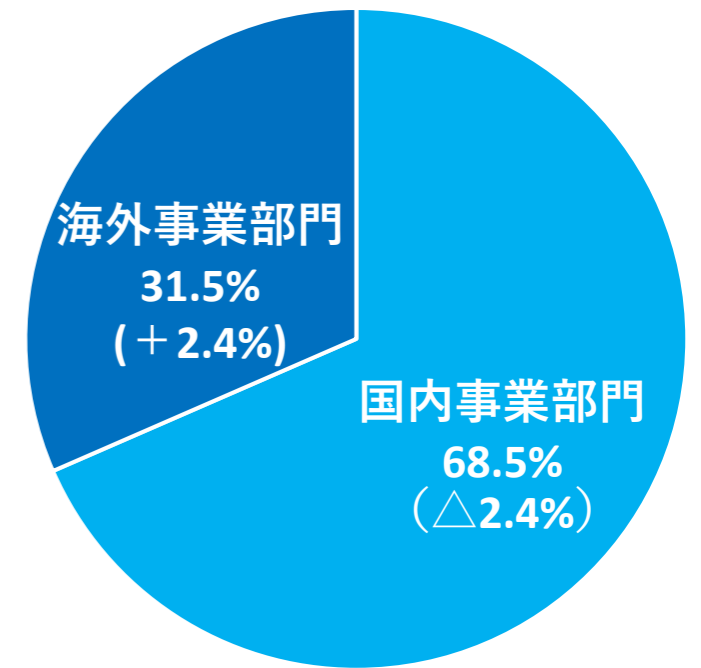
セグメント別売上高



セグメント別利益



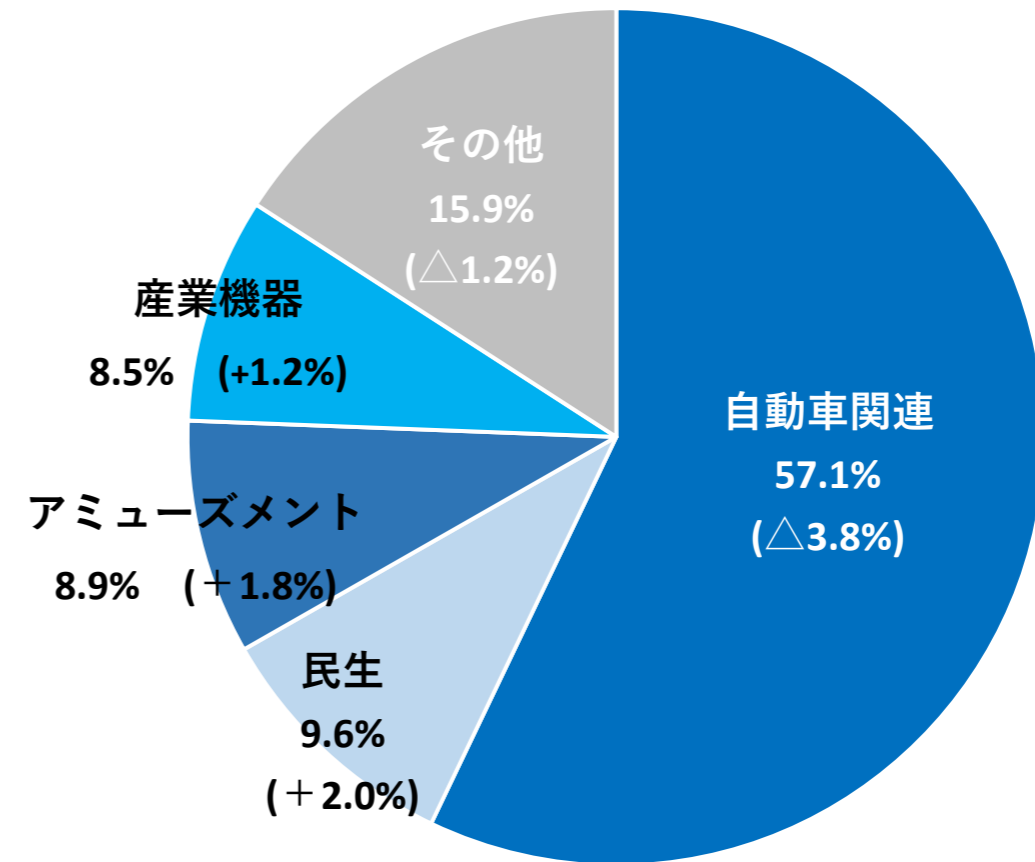
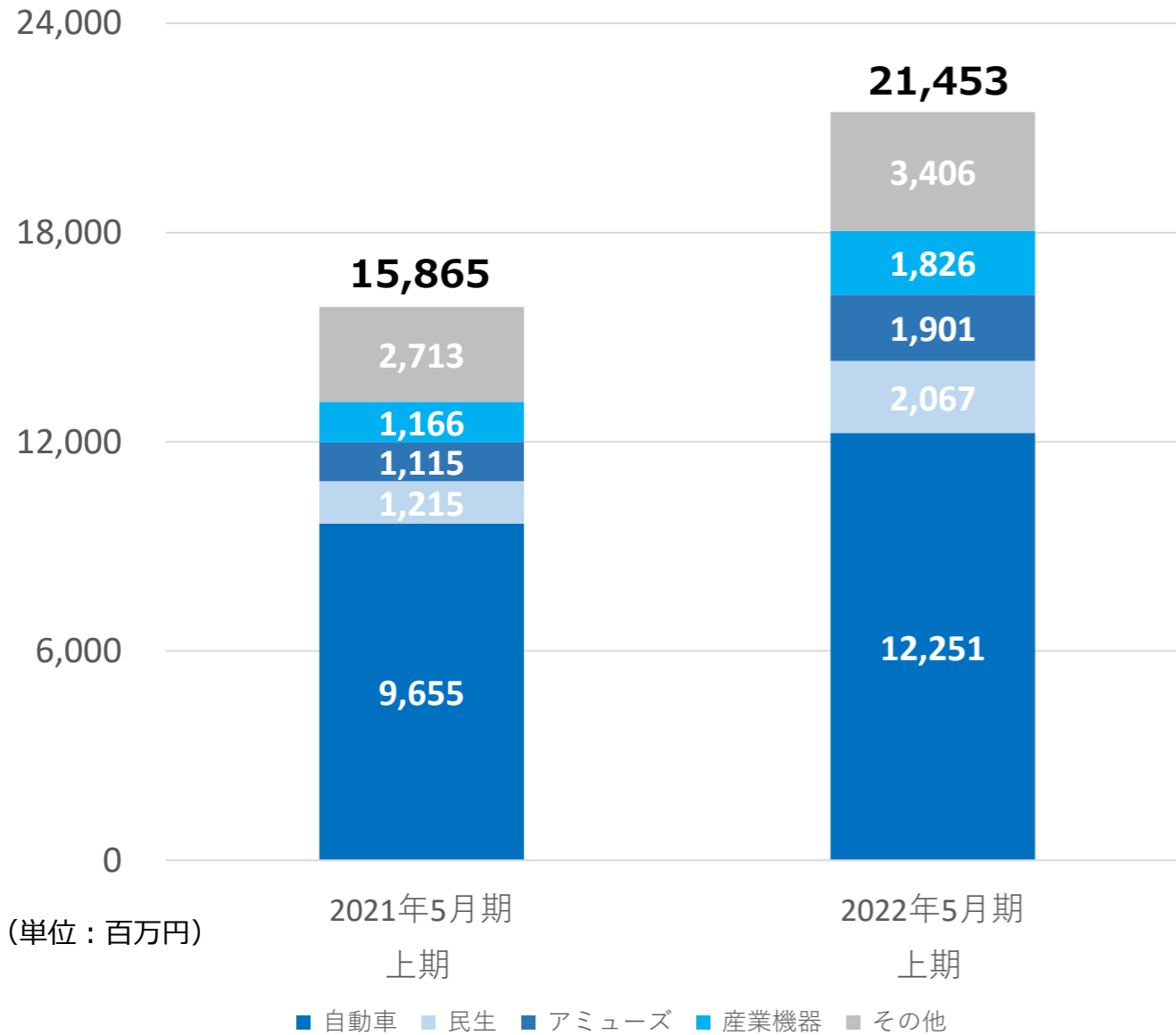
セグメント別売上構成



(括弧内 前年度構成比との増減)

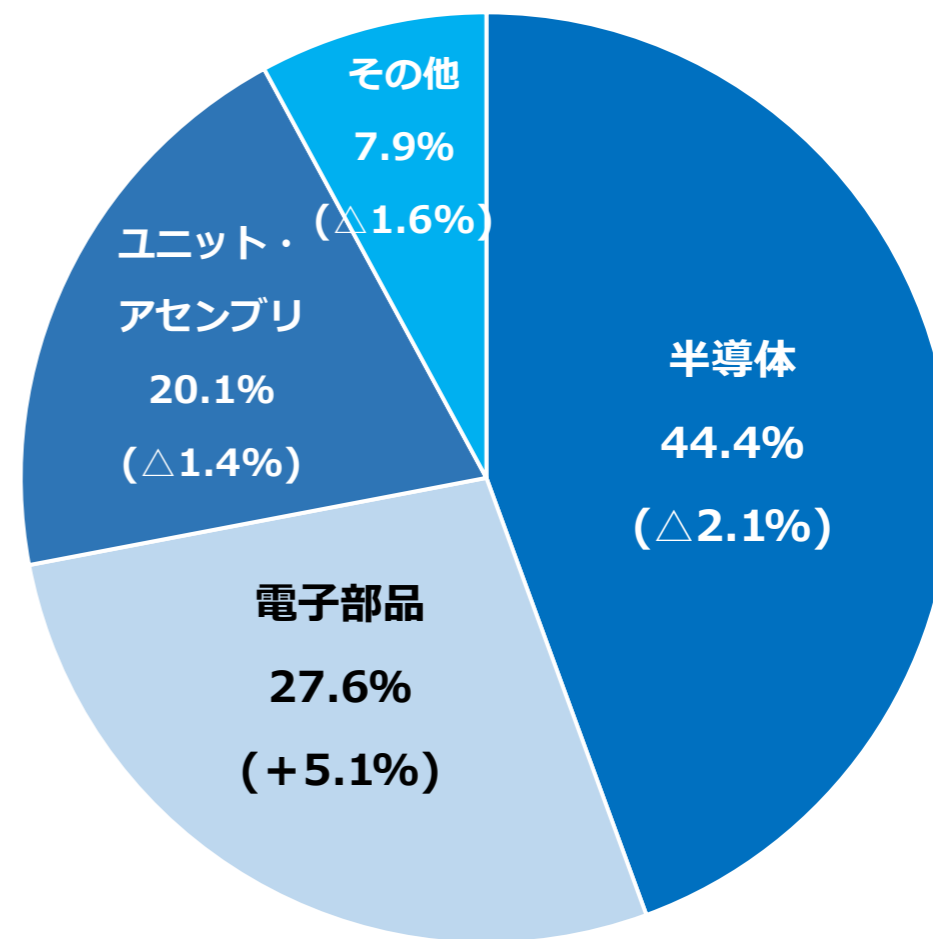
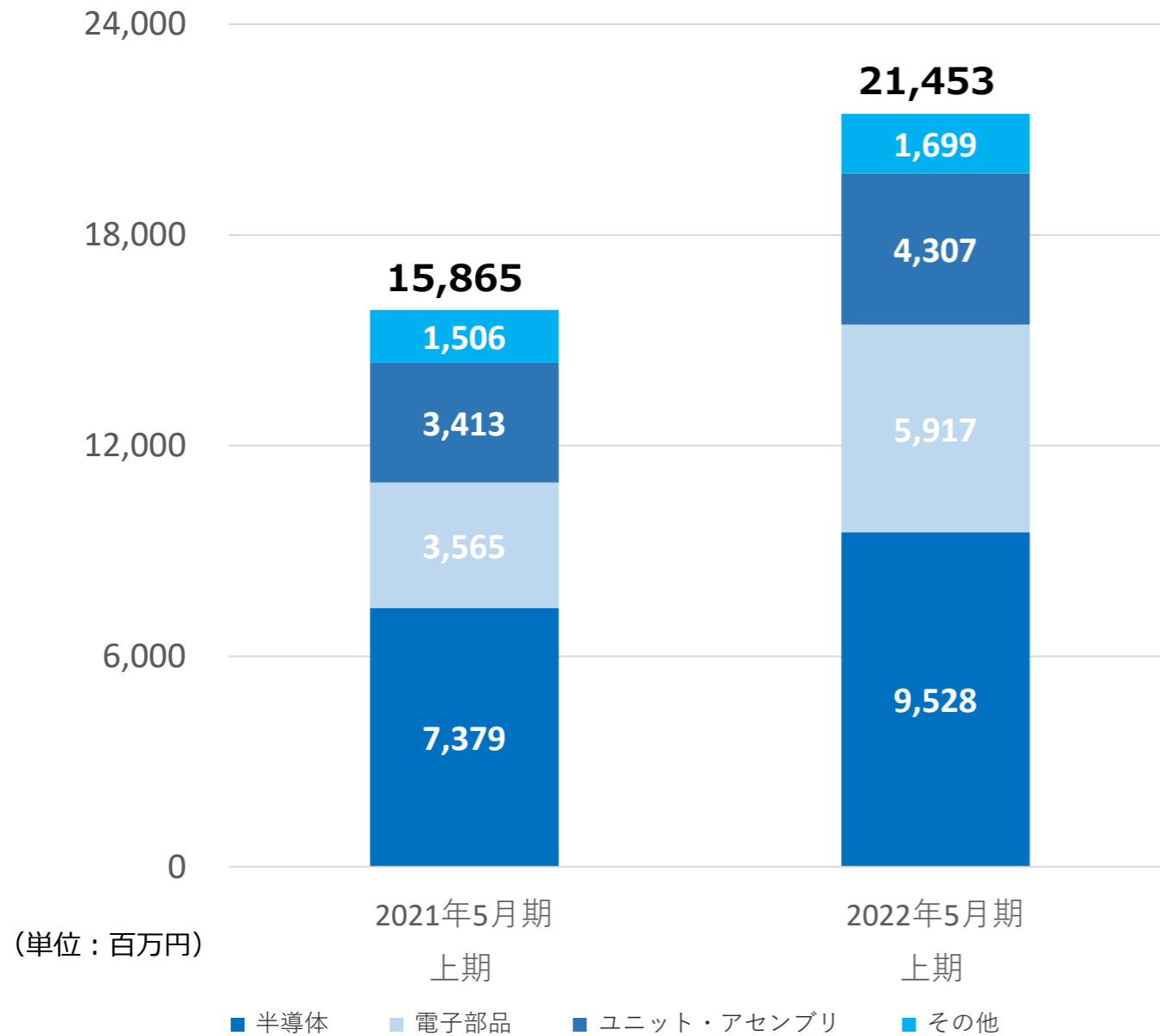
5. (参考) 分野別売上高

2022年5月期 上期実績



6. (参考) 品目別売上高

2022年5月期 上期決算実績



(括弧内 前年度構成比との増減)

7. 2022年5月期 上期貸借対照表の概要

(単位：百万円)

	2021年5月期 期末実績	2022年5月期 上期実績	主な増減理由	
資産合計	16,622	19,102	現金及び預金	△247
流動資産	14,697	17,308	受取手形及び売掛金	+1,353
固定資産	1,924	1,794	棚卸資産	+1,093
負債合計	6,651	8,397	支払手形及び買掛金	+1,299
流動負債	6,189	7,953	電子記録債務	+143
固定負債	461	443	短期借入金	+153
純資産合計	9,971	10,705	利益剰余金	+687

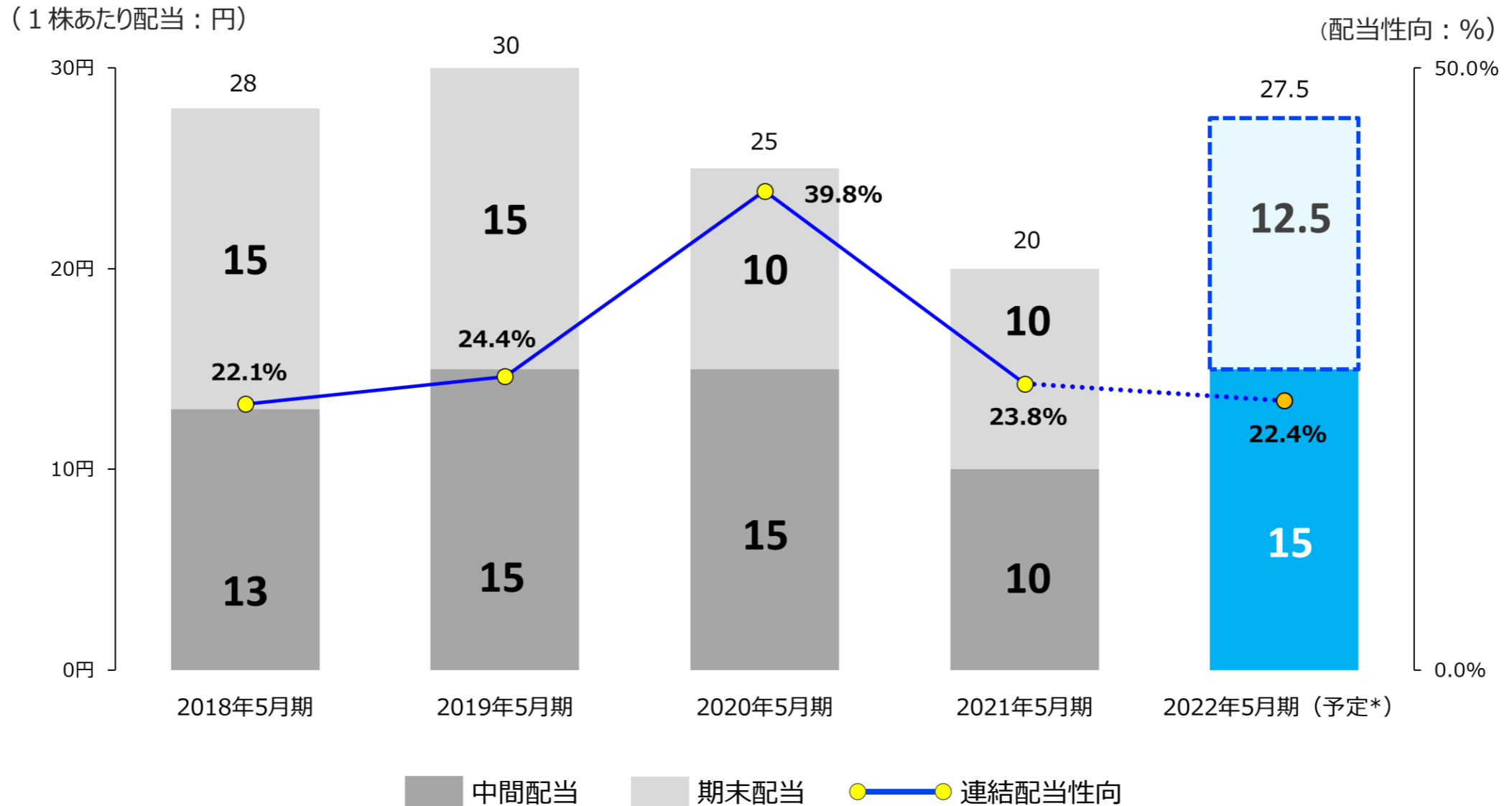
8. 2022年5月期 上期キャッシュフロー計算書の概要

(単位：百万円)

	2021年5月期 上期実績	2022年5月期 上期実績	内 訳	
営業活動によるキャッシュ・フロー	124	△376	税金等調整前四半期純利益	+1,098
			売上債権の増減額 (△は増加)	△1,372
			棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,060
			仕入債務の増減額 (△は減少)	+1,401
投資活動によるキャッシュ・フロー	2	35	有形固定資産の取得による支出	△21
			投資有価証券の売却による収入	+68
財務活動によるキャッシュ・フロー	△42	68	短期借入金の純増減額 (△は減少)	+152
			配当金の支払額	△79
現金及び現金同等物の増減額	95	△269		
現金及び現金同等物の期末残高	1,760	1,722		

9. 株主の皆様への還元方針

2022年5月期 年間配当 1株につき27.5円(予定)



※現時点の予定につき、今後さまざまな要因により、異なる結果となる可能性がございます。

10. 「ミタチ」の由来について

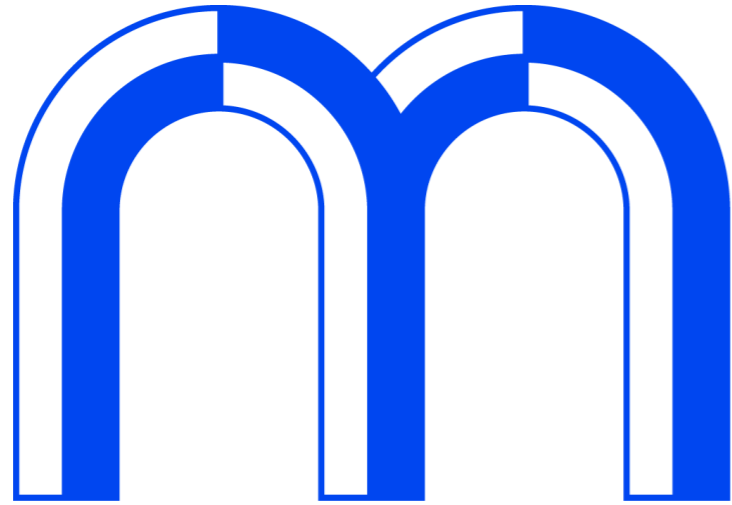
お客様

当社・株主様

仕入先様

当社の社名は三つで成り立つ（お客様、当社、仕入先様）という三位一体の精神に由来しています。

11. 「ミタチ」のシンボルマークについて



ローマ帝国時代に生命をつなぐ水を運ぶ大切な使命を果たした「ガールの水道橋」
2000年の時を超え往時の卓越した技術力を今に伝えるこの橋をモチーフに
当社の社章は生まれました。そこにはいつまでもお客様と仕入れ先様をつなぐ
架け橋でありたいという思いが込められています。

12. 会社概要及び株式の状況

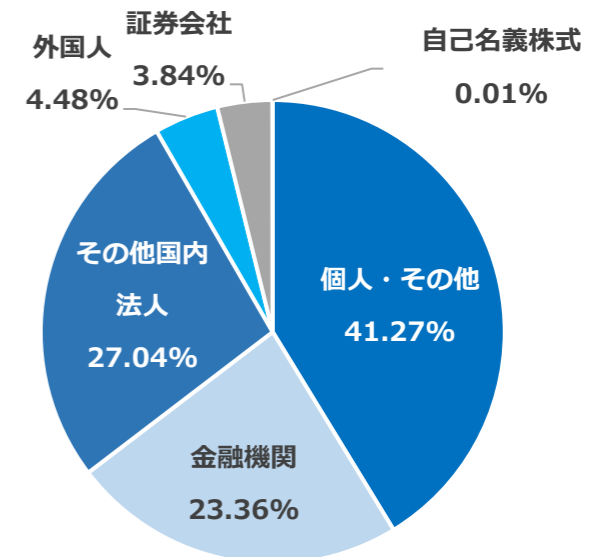
商号 ミタチ産業株式会社
 MITACHI CO., LTD.
 創業 1972年9月(創業49年)
 設立 1976年7月
 本社 〒460-0026
 愛知県名古屋市中区伊勢山二丁目11番28号
 資本金 8億3,081万5千円
 従業員 連結482名 ※
 単体129名 ※ (※ 2021年5月末時)
 役員 代表取締役社長 橘 和博
 常務取締役 奥村浩文
 取締役 野村慎一
 取締役 田村 学
 取締役(常勤監査等委員) 大島卓也
 取締役(監査等委員) 中浜明光
 取締役(監査等委員) 松岡正明
 取締役(監査等委員) 澁谷 歩

【大株主の状況】

2021年11月末時

株主名	持株数(株)	持株比(%)
株式会社J U	1,844,800	23.24%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	973,700	12.27%
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	355,200	4.48%
橘 和博	223,400	2.81%
株式会社三菱UFJ銀行	200,000	2.52%
井上 銀二	150,000	1.89%
井上 佐恵子	120,000	1.51%
ミタチ産業従業員持株会	116,423	1.47%
野中 光夫	110,000	1.39%
株式会社名古屋銀行	100,000	1.26%
ホーム株式会社	100,000	1.26%
株式会社大垣共立銀行	100,000	1.26%

【構成比率】



13. 経営理念

顧客第一主義

満足を得た顧客こそビジネス最大の源泉
お客様の満足が自社の繁栄につながっている経営を行う

一流へのチャレンジ

開かれた近代経営を行い、永遠の企業発展を目指す

企業の社会的貢献

ボランティア、メセナ等で社会に貢献していくことは必要であるが、当社において最も大切な貢献は、每期利益をあげて税金を納め続けること。そして、社会のルールを守り他人に迷惑を掛けない事業を行うこと

人間尊重

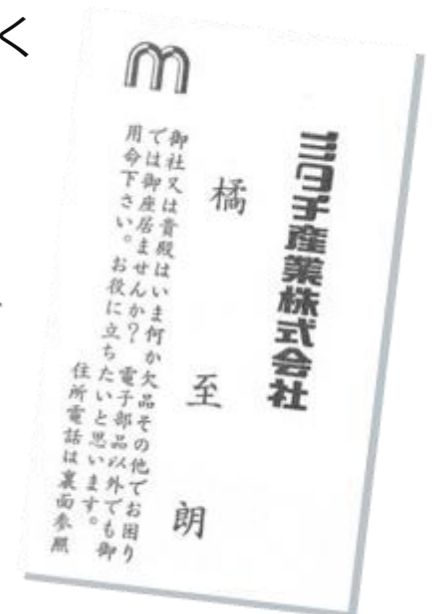
従業員が会社の宝であり財産。お互いに自己を尊重すると同時にあらゆる他人をも尊重する

創造的革新

現状に満足せず、常に問題意識をもって自己を厳しく見つめ、絶え間ない変革を遂げていく

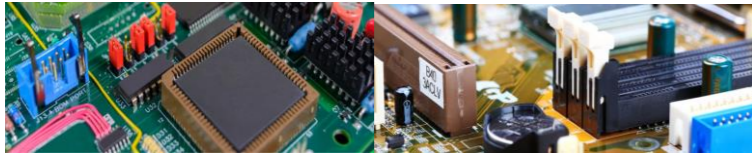
創業当時の
名刺

創業当時の名刺にも記されているとおり、「お客様が困っていることを解決しよう!」という熱き思いがミタチの原点です。



14. 事業内容

電子デバイス



汎用半導体からメモリ、システムLSI液晶、
電子部品、ユニット基板等の販売
多種多様な商材をワンストップで供給

製造設備機器



表面実装機・印刷機・リフロー槽をはじめとする
電子部品実装ライン、検査機、専用自動機、
各工場環境機器、消耗材や副資材等の販売

EMS



国内、海外を問わず基板のアッセンブリから
ユニット、製品の組み立てまで対応
EMS : Electronic manufacturing service 電子機器受託製造サービス

組込製品



海外CPUボード、パネルユニットを数多く取扱い、
標準品、カスタム仕様の対応が可能です

設計開発



回路設計から筐体設計、ソフトウェア設計まで、
商品開発における設計業務に対応致します

IoT



自社オリジナルのIoTプラットフォーム
miotシリーズで様々なお客様の
問題解決を致します

15. 拠点



● 日本
● 上海
● 台湾
● フィリピン
● 深圳
● 香港
● タイ
● マレーシア
● インドネシア

- 国内
 - ・本社（管理）
 - ・本社（営業）
 - ・三河支店
 - ・東京支店
 - ・浜松支店
 - ・MEテック株式会社
 - ・フロア工業株式会社
 - ・（三河物流センター）

- 海外
 - ・敏拓吉電子（上海）有限公司
 - ・美達奇電子（深圳）有限公司
 - ・台湾美達旗股份有限公司
 - ・美達奇（香港）有限会社
 - ・MITACHI (THAILAND) CO.,LTD.
 - ・PT. MITACHI INDONESIA
 - ・M.A. TECHNOLOGY, INC.
 - ・MALAYSIA REPRESENTATIVE OFFICE

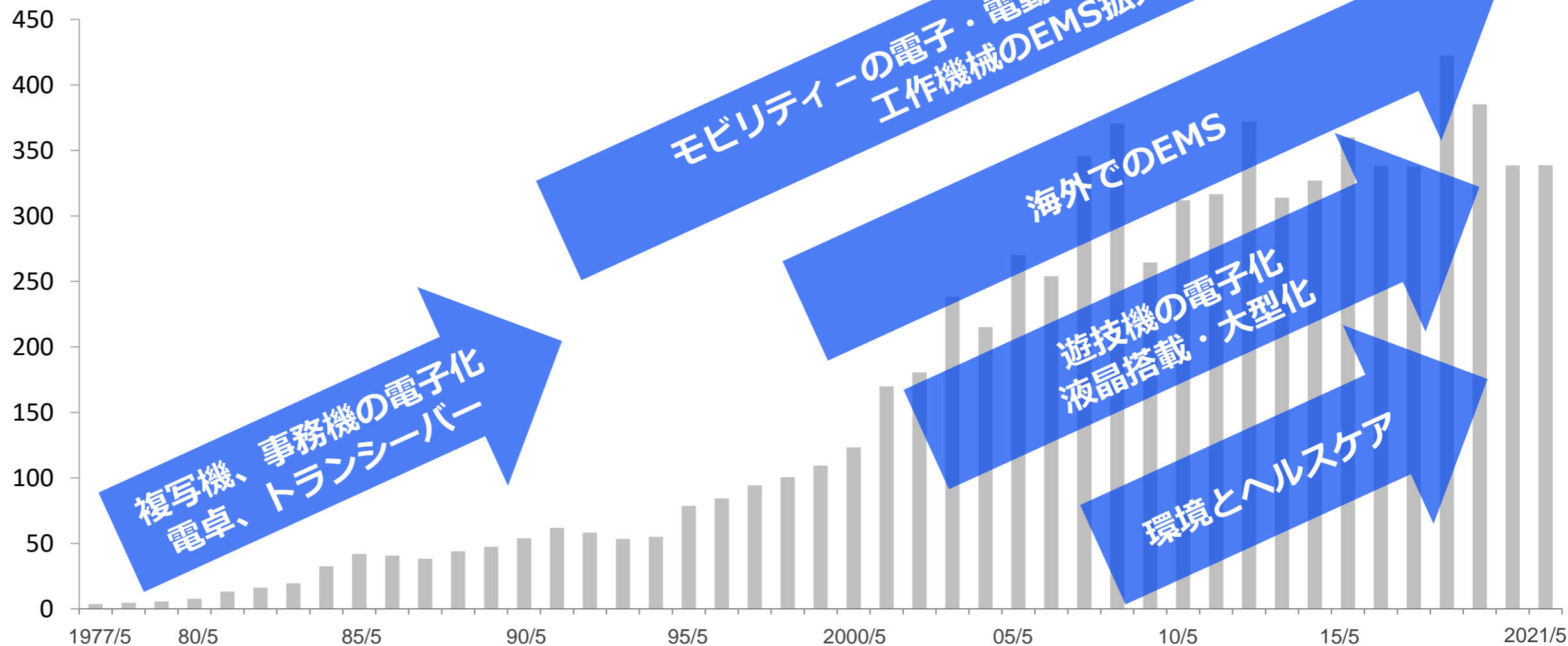
国内拠点数：8 拠点

海外拠点数：8 拠点

16. 事業の変遷および業績推移

当社は時代のニーズに合わせて自らを変革し、
発展を遂げてまいりました

(売上高：億円)



17. 中期経営計画（2021年度～2023年度）

基盤ビジネスの強化・拡大

- 自動車分野、産業機器分野での取り組み強化
- EMS事業の強化・拡大
- 海外拠点の強化・拡大
- 協業、M&Aの活用による強化

仕入先との協業強化

- 仕入先と一体となった営業活動
- 国内・海外商材の拡充

新規顧客・新規事業での成長

- 新規顧客の獲得
- IoT領域での事業拡大
- 社会課題の解決事業への取り組み
- 課題解決型の開発力の強化
- 協業、M&Aによる成長・加速

経営基盤の強化

- ガバナンスの維持・強化
- 健全な財務基盤の維持・向上
- グローバルでの人財育成
- 人事制度と働き方の改革
- DXの推進
- 品質の維持・強化

経営目標

- 売上高：500 億円
- 営業利益：16 億円
- ROE：10%以上の維持向上

18. ミタチ産業のCSR

ミタチグループのSDGs

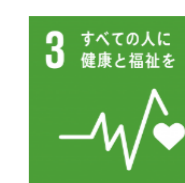
従業員の能力開発を通し、社会貢献を果たす人材の育成への取り組み

男性も女性も平等に、子育てや介護などの事情にあわせ働きがいある職場を目指します

LED照明やエコ床暖房、省電力電子部品の販売で環境負荷低減に貢献

在庫の適正化で廃棄物のロス最小化を目指していきます

健康経営の推進、エコキャップ運動などへの参加、セーフティ運転の全社啓蒙を実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

当社グループは経営理念であります、顧客第一主義、人間尊重、一流へのチャレンジ、創造的革新、企業の社会貢献をもとに、グループの各社、各人が時代や地域を超え価値観や倫理観を共有し連携を図ることで、持続的な成長を続けてまいります。近年、ESGの観点から長期的な企業成長にとって重要性を増しており、ミタチ産業グループにおいても、ESGの視点に立ちCSR活動を推進し、持続可能な成長を支える基盤づくりを進めてまいります。今後は国際社会の共通目標でありますSDGs(Sustainable Development Goals)を意識し、社会課題に対し貢献していただける企業グループを目指していきます。

19. 2022年5月期 上期決算説明動画

2022年5月期上期決算を2021年12月24日（金）に発表いたしました。

動画でご覧いただけるQRコード



動画でご覧いただけるURL

<https://www.youtube.com/watch?v=d-EwhFuJVbl>

イメージ図



※本資料は、当社が現時点で把握可能な情報に基づいて判断した業績予想を記載しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがあります。

決算資料

IR資料室

ホームページ

お問い合わせに関する窓口



 **三ツ子産業株式会社**

経営企画室

TEL : 052-332-2596

FAX : 052-332-2536

HP : <https://www.mitachi.co.jp>